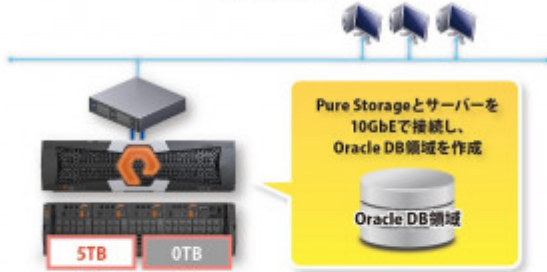


構成イメージ



- Point.1** | サーバー内蔵ディスクに作成していたDB領域をオールフラッシュストレージへ移行することにより処理の高速化を実現
- Point.2** | Pure Storageは読み込み、書き込み共に同等の性能を発揮できるので書き込み処理が多い月次更新プログラムにおいても、従来の処理時間の約1/4に短縮
- Point.3** | 3年毎に新しいコントローラーを無償提供する
永続的なサポートプログラムによって、将来的なリプレース時のデータ移行作業などの負荷低減が可能
